

たちばな

Nishiuwa Member's Communication Magazine

6

June
2023
No.355

Focus にしうわ

オレンジデーでPR

～消費拡大、地域活性化を目指して～ 他

特集1

信用共済のご相談は LA・MAにお任せ！

特集2

合併30周年企画

- 未来につなぐ女性パワー
- 30年の経験を活かし 愛される職員に

FOCUS NISHIUWA

祝 八協柑橘共同選果部会

第52回 日本農業賞 集団組織の部・優秀賞受賞

第52回 日本農業賞 集団組織の部で、八協柑橘共同選果部会が見事、優秀賞を受賞しました。3月24日には祝賀会が開催され、JA愛媛中央会 西本満俊会長より、宇都宮宗昭共選長に、表彰状とトロフィーが授与されました。



【評価の3つのポイント】

◎ 条件に応じた栽培

標高差が大きく一律の技術にできないことを逆に、温度条件に応じた品目を栽培することで、産地全体として発展。

◎ 綿密な栽培指導管理

4地区9班の生産班が定期的に園地を見回り、適期収穫や、栽培技術などの生産対策指針によって良質なかんきつ生産を推進。

4地区26班の集荷班によってさらに細かく数量確認をし、共同選果場へ運搬する方式を効率化することで、それぞれの生産者の省力化に貢献。

◎ ブランドの力

令和3年までの直近5年間で販売量は1.3倍、販売金額は1.5倍に拡大。

特に、同共選の「媛美月」は糖度12度以上のもので外観に優れたかんきつを完全受注出荷することでブランド化に成功しており、出荷量は6.3倍へと増加。

FOCUS NISHIUWA

オレンジデーでPR!

～消費拡大、地域活性化を目指して～

バレンタインデーやホワイトデーに続き、4月14日は愛を深め合うオレンジデー。西宇和青壮年同志会と、JAにしうわ女性部八幡浜支部の広報部・歌うみかん生産者フレッシュレンジはこの日、道の駅みなつとで、かんきつをPRするイベントを開催しました。

西宇和青壮年同志会は、約500個の清見を袋詰めし、みなつとを訪れた人たちに配布。また、未就学児には無料で清見ガチャを行い、子どもたちに清見と笑顔をプレゼントしました。西宇和青壮年同志会会長の西本史和さんは「オレンジデーを知らない人たちにも知ってほしい」と語ります。

また、歌うみかん生産者フレッシュレンジは、4年ぶりにライブを開催し、全11曲を披露。観客と一体になって歌やダンスを行い、会場を盛り上げました。

訪れた人たちは、「こうした形でかんきつをPRする

のは素晴らしい。これからの活動にも期待している」と激励の言葉を贈りました。

フレッシュレンジ代表兼広報部長の岡本由美さんは「これからもオレンジデーでかんきつの魅力をPRし、かんきつの消費拡大を目指し、地域活性化に繋がってほしい」と意気込んでいます。



入組式

～希望に輝く5人の新採職員～

J Aにしゅうわは4月3日、J A本店で2023年度入組式と全体朝礼を行いました。今年度は5名の新規採用職員が、希望を胸に新たなスタートを切りました。

J Aは今年度、合併30周年を迎える節目の年。コロナの規制も緩和されつつある中、WithコロナからAfterコロナへの転換期となります。今後は、過去に倣いながらも、一人一人が考えて行動することが必要です。



経営管理委員会の都築雅秀会長は「今の自分があるのはJ A職員としての経験のおかげ。多くの経験をし、何事にも全力で取り組んでほしい」と新採職員に呼び掛けました。

全体朝礼では表彰伝達が行われ、勤続20年で10人、30年では6人が永年勤続表彰を受けました。30周年の節目を迎えるにあたり、私たちJ Aは、今後も組合員や地域住民から愛されるような、夢と活力あるJ Aを目指していきます。



CONTENTS

2 フォーカスにしゅうわ

祝 八協柑橘共同選果部会
入組式
オレンジデーでPR!

4 信用共済のご相談は L A・MAにお任せ!

6 営農BOX

日本一の産地づくり
野菜を作ってみよう
東京最前線

8 J Aのうごき

10 J Aにしゅうわ合併30周年 12 トピックス

三瓶共選ニューサマー初選果
L A進発式
みかんのある風景写真展
各組織総会開催 他

15 J Aグループの取組

16 西宇和みかん支援隊かわら版

17 インフォメーション

麦味噌・はだか麦ごはん消費拡大運動
健康ふれあい館開催中

22 みんなの広場

ハッピーキッズ/川柳/ご飯をおいしく
食事をたのしく/たちばなクイズ/みんなのひとこと/MYペース/今月の運勢

頼れる 相談役

信用共済のご相談は L A・M Aにお任せ！

中川 礁太 川回 重明 松村 厚志 田中 裕之



島崎 みどり 川井田 洸 菊池 隆介 大山 勝巳

八幡浜ブロック

令和5年度がスタートし、L A(ライフアドバイザー)・M A(マネーアドバイザー)も新体制となりました。J Aにしようは組合員さんをはじめ地域住民の皆さんに安心をお届けするため、L A・M Aを中心に一人ひとりの暮らしに寄り添います。

何かお困りごとがございましたら、お近くのL A・M Aにお気軽にご相談ください。

清水 達也

樋口 大樹

三瀬 将志

鳥井 章平



富士村 拓哉

仲川 大貴

三瓶ブロック

二宮 慶太

秀平 皓紀

濱本 晃誠

菊池 祐次

青山 喜一郎

保内ブロック

木村 翔太

梶原 慎平

大西 新

黒田 和啓

L A
ライフアドバイザー

伊方ブロック

MIA

マネーアドバイザー



大和田美奈子

山口 駿

脇水 真亜子

神山出張所



池田 匠悟

光田 翔

川井田 光

梶谷 充輝

和家 稜真

八幡浜支店

保内支店



三瀬 将志

仲川 大貴

浅川 真奈美

三瓶支店



和田 沙耶乃

日土出張所



黒田 和啓

谷回 拓海

加藤 真紀

木村 翔太

大西 新

伊方支店

三崎出張所

日本一の
産地づくり

着果状況を見極めて樹にあった 着果対策を！！

営農經濟部 佃 真太郎

温州みかん

今年は降水量が少ない状況が続いています。開花は平年より早い状況です。また一部で落葉が見られますが、全体から見ると花は多い状況です。樹勢の低下がみられる園地では液肥の散布に努めましょう。

日照不足は生理落果を助長します。着果不足樹では、新梢や被さり枝などを除去し、樹に光が入るようにしましょう。また、**着果過多園では労働力軽減のために摘果剤を有効に使って効率的に作業を進めていきましょう。**

摘果作業

着果過多樹では、樹冠上部摘果で梅雨芽を発生させ隔年結果防止と果実の品質向上を図りましょう。上部摘果は6月末日までの早い時期に作業すると効果的です。

着果不足樹では、6月の摘果は控えて8月から樹体状況に合わせて摘果を行いましょ。



ベタ花樹は早期に摘果を行います。



不作樹は樹体状況に合わせて摘果しましょう。

着花量に応じた花芽管理と施肥（花肥）、液肥の葉面散布を！

着花量が多い場合

花器(子房)の充実促進、発育枝(次年度用結果母枝)の確保



着花量が少ない場合

強い新梢、かぶさり枝を除去して着花(果)促進



- 摘蕾作業は蕾が大豆大から満開までに実施しましょう。有葉花摘蕾は次年度の結果母枝確保に有効です。
- 着花が多い場合は、**5月上旬に花肥(即効性肥料、チッ素成分3~5kg/10a)を施用**しましょう。
- 芽かきは4~5月まで適宜行いますが、不作樹の芽花管理は早いほど効果が高まります。
- 子房の充実、緑化促進のため、**開花前後にチッ素主体の液肥を3回程度散布**しましょう。

摘果労力が不足する場合は、摘果剤を活用しましょう！

間引き摘果と熟期促進目的のフィガロン乳剤とターム水溶剤の使用基準

使用目的	使用薬剤	使用時期	濃度	使用回数
間引き摘果	フィガロン乳剤	満開20~50日後	1,000~2,000倍	4回以内 (1,000倍希釈散布は2回以内)
間引き摘果+熟期促進		1回目:満開20~50日後 2回目:満開70~80日後 (但し、収穫14日前まで)	1,000~2,000倍 2,000~3,000倍	
熟期促進		1回目:満開50~90日後 2回目:満開70~110日後 (但し、収穫14日前まで)	2,000~3,000倍	
間引き摘果	ターム水溶剤	満開20~40日後	1,000~1,500倍	4回以内 (摘果目的は1回以内)

夏肥施用

6月は新梢や細根の伸長期であり、果実の肥大や品質に大切な栄養補給時期です。結果量が多い樹については各品種に応じて適量施用しましょう。また、マルチ被覆園では、樹体に乾燥ストレスがかかる前に樹体栄養を高めることで果実品質の向上に繋がります。高品質果実生産に向けてしっかり施用しましょう。

病虫害防除

○温州みかん

時期	対象病虫害	薬剤名	毒性	水産	濃度	収穫前日数	使用回数
5月下旬~6月上旬	ヤノカイガラムシ(若令幼虫) ミカンサビダニ	アプロードエース(F) または モベント(F)	普	×	1,000	14日	2
			普	○	2,000	7日	3
6月上旬	カイガラムシ類(チャノキイロアザミウマ) ゴマダラカミキリ 黒点病	トランスフォーム(F) + ジマンダイセン(水) または ベンコゼブ(水) + アピオンE	普	○	2,000	前日	3
			普	△	600	30日	4
			普	△	600	30日	4
			普	○	1,000	-	-

○中晩柑類

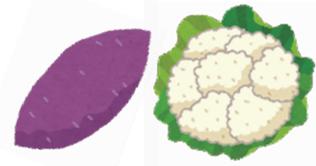
時期	対象病虫害	薬剤名	毒性	水産	濃度	収穫前日数	使用回数
5月下旬~6月上旬	ヤノカイガラムシ(若令幼虫) ミカンサビダニ	アプロードエース(F) または モベント(F)	普	×	1,000	45日	2
			普	○	2,000	7日	3
6月上旬~中旬	カイガラムシ類(チャノキイロアザミウマ) ゴマダラカミキリ 黒点病	トランスフォーム(F) + ジマンダイセン(水) + アピオンE	普	○	2,000	前日	3
			普	△	600	90日	4
			普	○	1,000	-	-

※農薬散布時期は目安となりますので、柑橘の生育状況にあわせて防除を行って下さい。

★スプラサイドは令和5年10月に「無登録農薬」となりますので使用期間にご注意ください。

野菜を 作ってみよう

南予地方局農林水産振興部八幡浜支局産地戦略推進室
技師 若下 優帆



食物繊維たっぷり サツマイモ

サツマイモはヒルガオ科で、中央アメリカ原産の植物です。高温や乾燥に強く、栄養分の少ない痩せた土地でもよく育ちます。食物繊維が多く含まれるだけでなく、β-カロテン、ビタミンC、カリウムなどの栄養素も豊富に含まれています。

また、ホクホクした食感やねっとりした食感など、自分好みの品種を育てられるのも魅力です。

栽培のポイント

- ① 窒素の少ない畑を選ぶ
- ② 土を柔らかくし、畝を高くする

土づくり

土質は選びませんが、耕土が深く排水の良い土壌が適しています。植付けの1~2週間前によく耕し、草木灰や堆肥、腐葉土などを施用しましょう。さつまいもは肥料の吸収力が強いので、野菜を栽培した後の畑では肥料なしで栽培できます。必要な場合は、1㎡あたり化成肥料40gを目安にしてください。

畝は、幅70cm、高さ20cmのやや高畝にします。黒色マルチを張ると、地温を上げたり、雑草を防ぐことができます。

植え付け

サツマイモの苗(つる)には根がないため、切り口を水につけ、回復させてから植付けましょう。35~40cm間隔でマルチ



チに切り目を入れ、つるを畝と平行に深さ10cmに茎を埋め、葉は土から出します。苗と土は密着させ、植付け後はたっぷり水やりをしましょう。

また、マルチに葉が当たると焼けるため、地際部は盛り土をしておくとよいでしょう。

つる返し

定植後2ヶ月ほど経ったら、つるが四方に繁茂します。地面からつるを離し、畝の上や空いているスペースに移動させましょう。イモの肥大につかう養分が分散するのを防ぎます。

収穫

茎や葉が黄色くなり始めたら収穫の目安です。つるを鎌で刈り取ってから、鍬やスコップを入れ、できるだけつるからイモを離さないように丁寧に掘り上げます。

サツマイモの作型

▲：定植 ■：収穫

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
普通(露地)				▲	▲							■

健康野菜 カリフラワー

カリフラワーは、アブラナ科の野菜で、ビタミンC・ビタミンB1・カリウムを多く含む食物繊維が豊富な野菜です。キャベツやブロッコリーの仲間で地中海東部沿岸が原産です。

春まきと夏まき栽培のどちらもできますが、花芽形成や花蕾の発育時に気温の下がる、夏まき栽培が作りやすいです。

栽培のポイント

- ① 連作を避ける
- ② 水はけのよい肥沃な土壌を好む

土づくり

定植の2週間以上前に堆肥と苦土石灰を施用して深耕し、1週間前に元肥を施用します。

※施肥例(1㎡)

苦土石灰：100g、堆肥：2kg、化成肥料：150g

播種

7cmポットに培土を入れ、3~4粒を深さ1cmにまきます。発芽までは濡れた新聞紙で覆い、表面を乾かさないようにしましょう。また、夏まき栽培では、寒冷紗やよしずを使って日差しを弱めるとよく成長します。

間引き

成長を促すため、本葉が出始めたころに2本に間引き、本葉が2枚程度になったら1本にします。本葉が5~6枚になったら定植できます。

植付け・追肥

幅40cmの畝で、株間は40cm間隔で定植します。植穴にたっぷりかん水してから、苗を植付けます。

追肥は、根付いたころと、花蕾が見え始めるころの2回行います。追肥と同時に、株が倒れないよう軽く土寄せを行きましょう。

収穫

花蕾が15cmほどになったら、汚れやゆるみを防ぐため、7~8枚の葉をつけて収穫します。収穫が遅れると花蕾がスカスカになってしまうため、適期に取ることでよりおいしく食べることができます。

カリフラワーの作型 ●：播種 ▲：定植 ■：収穫

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
早生種	●			▲								●
中性												
早生種	■						●	●	▲			■

東京最前線



東京営業所所長
竹中一洋

京浜市場 主要国産果実販売実績

(単位：t、円/kg、%)

		2月計		3月計		4月上旬		4月中旬	
		数量	単価	数量	単価	数量	単価	数量	単価
露地 みかん	実績	9,865	360	2,351	432	73	506	13	434
	前年比	91	112	95	101	111	86	152	96
しらぬひ	実績	3,023	458	3,687	421	840	481	492	542
	前年比	91	108	91	105	96	105	68	109
清見	実績	371	306	1,906	315	799	300	661	301
	前年比	221	103	104	96	154	91	171	91
せとか	実績	8,319	294	8,471	295	2,551	316	2,371	333
	前年比	121	81	115	80	119	82	117	87
イチゴ	実績	527	224	1,200	200	638	187	595	185
	前年比	89	104	88	100	94	95	84	95
リンゴ	実績	5,271	1,570	7,189	1,364	2,094	1,163	1,916	1,136
	前年比	90	103	92	110	112	98	93	99
果実計	実績	37,720	547	32,465	599	9,246	564	9,007	564
	前年比	100	99	100	100	118	96	105	95

残荷は減ってきているが・・・

ここ最近、気温差が激しく過ごしづらい日々が続いている。相変わらず観光地の人出は多く、GWの飛行機やホテル等の予約も昨年より増えているようで、観光・レジャーにおいては好調なようだ。

そんな中での果実の販売状況は、スーパー・量販の売り場に輸入品の果実が多く並んでいる。物価高の影響で単価が高くなっているため、売れ行きはあまり良くないとの事だが、昨年まで無かった輸入品が増えて

JAのうごき

理事会

4月20日

議題

- ①令和4年度決算について
- ②令和4年度資産査定結果について
- ③令和4年度冬マシン油（予約分）奨励金支出について
- ④年度末手当について
- ⑤目的積立金の取崩しについて
- ⑥剰余金処分案について
- ⑦令和5年度事業計画について
- ⑧令和5年度役員報酬について
- ⑨会計監査人の報酬額について
- ⑩定款の一部変更について
- ⑪定款附属書総代選挙規程の一部変更について
- ⑫令和4年度第30回通常総代会の開催について
- ⑬令和5年度安全衛生管理計画について
- ⑭監事監査改善指示事項に対する回答について（保内支店・保内営農管理センター）
- ⑮令和5年度個人情報保護計画について
- ⑯令和5年度コンプライアンス態勢関係名簿について
- ⑰令和5年度コンプライアンスプログラム（課題と対策）について
- ⑱利益相反行為にあたる契約の締結について
- ⑲令和5年度共選運営助成金（上期）の支出について
- ⑳真穴共選 | JPコントローラーの更新について

- ⑳令和5年度各種補助事業について（果樹経営支援対策事業・未来型果樹産地強化支援事業・鳥獣害防止施設整備事業）
- ㉑令和5年度各種補助事業について（担い手総合支援事業）
- ㉒みつる・伊方新選果場建設に伴う建設委員会の設置について
- ㉓愛媛県農業信用基金協会への特別出資について
- ㉔組織再編に伴う諸規程の改正について
- ㉕定年再雇用規程の改正について
- ㉖規程類管理規程の改正について
- ㉗県統一電算システム移行の延期について

報告事項

- ①会計監査人の再任決議について
- ②令和4年度内部監査室年間業務報告について
- ③令和4年度コンプライアンスプログラム進捗状況報告について
- ④令和4年度第4四半期第一報通報について
- ⑤令和4年度第4四半期事務ミス・作業ミス報告について
- ⑥令和4年度第4四半期反社会的勢力排除対応管理先対応状況報告について
- ⑦令和4年度第4四半期疑わしい取引の届出状況報告について
- ⑧令和4年度第4四半期余裕金運用実績及び令和5年度第1四半期の計画について
- ⑨自主検査月次チェック報告について
- ⑩令和4年度下期事業別一斉点検報告について

- ⑪令和4年度組合員組織会計事務受託状況報告について
- ⑫令和4年度不祥事未然防止取組状況報告について
- ⑬令和5年度事業別一斉点検実施計画について
- ⑭令和5年度緊急時対応計画における緊急時連絡先について
- ⑮資産査定2次査定部署報告について
- ⑯大口貸出先の状況について
- ⑰不良債権の状況について
- ⑱中期経営計画の進捗状況について
- ⑲ゴールデンウィークの事故対応について
- ⑳愛用運動推進要領について
- ㉑キックオフ大会の開催について
- ㉒組合員の加入・脱退について
- ㉓5月の行事予定について

共選長会

4月26日

状況・情勢報告

- ①柑橘生育状況について
- ②柑橘販売情勢について

協議事項

- ①清見タンゴール（一般・冷蔵）販売について
- ②指定市場（案）について

報告事項

- ①中晩柑加工実績報告について
- ②令和4年度清見特別販促報告について

いることも、国産果実の販売が苦戦した要因の一つとなっている。

国産果実に目を向けると、現在売り場のメインはイチゴである。ただ、気温が高い日が多いため、イタミとの戦いとなっているのが現状。今後もイチゴがメインの売り場が続くそう。また、25度超えの夏日が4月中旬に観測されている状況で、スイカの売れ行きが好調だ。出始めという事もあり、入荷は少ないが引き合いは強く、売れ残りは見えない。しかし、気温に左右される為、今後の予想は難しいが、現状は順調な販売だ。

デコポンは4月に入りやっと荷動きが出てきた。在庫を整理しながらの販売だが、貯蔵も引き合いは少しずつ出てきている様子。しかしながら、イチゴと同様、気温の影響による、ヤケ・イタミ果との戦いとなっている。清見も中旬になって徐々に動きが出てきており、場内の残荷も少なくなっている。その他品種も終了に近づいており、場内の置き場も空きが出てきているが、店舗で売れているといった声はあまり聞こえてこない。入荷が少ないため残荷も減っている様子だ。

西宇和の柑橘も総仕上げに近づいている。貯蔵デコポンも終了となっており、最後に引き合いが出てきた。また、清見も露地の販売が終了。前年より数量はあったものの、寒波の影響により計画数量に届かなかった

ことで、売り上げを伸ばすに至らなかった。食味は非常によく、試食宣伝を行うと、試食をしたお客様のほとんどのに買っていただき、評価も高かった。しかし、店舗では他の品種の在庫が多いため、なかなか清見の売り場を確保できなかった事と、中旬以降はヤケ果・素上がり果の混入が多く見られたことが、厳しい販売になったことの要因と考えられる。

4月からはニューサマー・南津海・河内晩柑の販売がスタート。寒波の影響もあり全体的に計画より数量減になりそうですが、市場の動向に注意しながら販売を行っていきます。



シャインマスカット
(長野県産) 初売り



太陽の卵 (宮崎県産マンゴー)
初売り

- ③令和4年度にしうわ直売所の実績について
- ④令和4年度収支決算、販売事業収支決算書及び令和5年度収支計画書について
- ⑤青果販売部・流通センター職員職務分担について
- ⑥当面の行事計画について

その他

令和4年産キャンペーン実施報告(博報堂)

経営管理委員会 4月28日

議題

- ①令和4年度決算について(関連報告)
 - 1. 令和4年度資産査定結果について
 - 2. 令和4年度冬マシン油(予約分)の奨励金支出について
 - 3. 年度末手当について
- ②目的積立金の取崩しについて
- ③剰余金処分案について
- ④令和5年度事業計画について
- ⑤令和5年度役員報酬について
- ⑥定款の一部変更について
- ⑦定款附属書総代選挙規程の一部変更について
- ⑧令和4年度第30回通常総代会の開催について
- ⑨利益相反行為にあたる契約の締結について
- ⑩みつる・伊方新選果場建設に伴う建設委

員会の設置について

- ⑪組織再編に伴う諸規程の改正について

報告事項

- ①会計監査人の再任決議について
- ②会計監査人の報酬額について
- ③監事監査改善指示事項に対する回答について(保内支店・保内営農管理センター)
- ④令和4年度内部監査室年間業務報告について
- ⑤令和4年度コンプライアンスプログラム進捗状況報告について
- ⑥令和4年度第4四半期第一報通報について
- ⑦令和4年度第4四半期余裕金運用実績及び令和5年度第1四半期の計画について
- ⑧令和5年度安全衛生管理計画について
- ⑨令和5年度個人情報保護計画について
- ⑩令和5年度コンプライアンス態勢関係名簿について
- ⑪資産査定2次査定部署報告について
- ⑫大口貸出先の状況について
- ⑬不良債権の状況について
- ⑭愛用運動推進要領について
- ⑮令和5年度各種補助事業について
- ⑯愛媛県農業信用基金協会への特別出資について
- ⑰中期経営計画の進捗状況について
- ⑱県統一電算システム移行の延期について
- ⑲諸規程の改正について
- ⑳組合員の加入・脱退について
- ㉑5月の行事予定について

3月末主要残高

貯金

1,541.7 億円 計画比 98.7 %

貸出金

82.0 億円 計画比 96.2 %

長期共済新契約高

104.6 億円 計画比 89.4 %

生産資材取扱高

39.4 億円 計画比 102.9 %

生活資材取扱高

10.0 億円 計画比 94.5 %

販売品販売高

151.4 億円 計画比 99.5 %

正組合員

5,119 人 4月1日より ▲124名(直近)

准組合員

5,633 人 4月1日より ▲150名(直近)



JA Nishiuwa
30th Anniversary

JAにしゅうわ 合併 30 周年

夢ふくらむ みかん色
大きく実る JAにしゅうわ

JAにしゅうわが、合併 30 周年を迎えるにあたり、過去に取材した人たちに密着取材する企画第 2 弾！

今回は、合併当時、西宇和婦人園芸同志会長を務めていた二宮雅子さんと、合併年度に入組した現職員 2 人にお話を聞きました。



未来につながる女性。パワー

合併当初
西宇和婦人園芸同志会長

二宮雅子氏



農業における女性の役割

Q. 30 年前から女性のパワーについて訴えていた二宮さん。農業における女性の役割をどう考えますか？

A. 農業は、女性次第といっても過言ではありません。周りを見ていても、特に女性がリーダーシップを発揮し、率先して行動しているところは、その分園地にも表れています。それほど、女性のパワーは大きく影響を与えると考えます。30 年前と比べると、今はさらに女性の社会進出も進んできているため、今後ますます女性パワーが期待されるでしょう。

今後の女性部活動に期待すること

Q. 30 年前、女性の協力組織は、婦人部と婦人園芸同志会に分かれていましたが、今は女性部として 1 つの組織となりました。今後の女性部活動に期待することを教えてください。

A. 農業に限らず、興味・関心があることには何でも積極的に手を出して活動してほしいです。私自身も、今の元気の秘訣であるゴルフをはじめたことによって、自分の世界が広がりました。様々な関心を持った人が集まれば、活動の幅も広がると思います。

みかんのおいしい食べ方

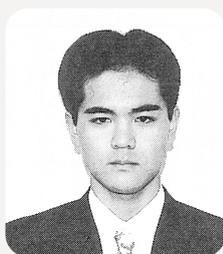
Q. 二宮さんは過去に、NHK 番組「作法の極意」に出演し、出演者らにみかんをおいしく食べるための手ほどきをされました。二宮さん流のおいしいみかんの食べ方の極意を教えてください。

A. なるべく、へんぺいな形（ひらべったい形）でヘタの切り口が小さいものを選びましょう。あとは、そのみかんをおいしくいただくのが一番の作法です！



NHK「作法の極意」出演時、女優 竹下景子さん（左）と

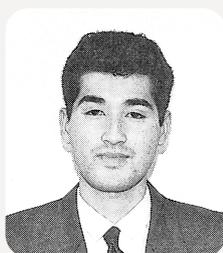
30年の経験を活かし、愛される職員に



合併時入組職員

袋口 清吾

現 本店共済部
課長



合併時入組職員

梶谷 真一

現 三崎出張所
副調査役

今後も、私たちJA職員は組合員や利用者の皆様の支えになれるよう、日頃から感謝を忘れず邁進してまいります。これからも、ご指導・ご協力の程お願いいたします。

現在の仕事内容

- 袋口：**共済部 普及渉外課
共済普及推進に関わる企画・分析・管理。LA・マネージャーの指導など。
- 梶谷：**三崎出張所 経済課
JA-S S 三崎給油所にて給油サポートや灯油類の配達、整備など。

入組から30年、どんな職員になった？

- 袋口：**まだまだ半人前ですが、組合員・利用者の皆様に育てられ、日々成長中です。
- 梶谷：**組合員やお客様に、信頼され、愛される職員になりつつ、日々精進しています。

今後、目指す職員像

- 袋口：**JAに相談すれば解決すると思ってもらえるような、頼られる存在。また、農業の苦労を理解し、分かち合うことができる職員。
- 梶谷：**組合員やお客様から求められることを、何でもこなせる職員。

職員としてのやりがい

- 袋口：**問題や悩みを抱えている組合員や利用者の方々の、解決に役立てること。また、同じような考えを持つ職員や後輩を育成すること。
- 梶谷：**仕事を通じて、組合員やお客様から愛され、信頼を得られること。

愛溢れる「ホッ」とな 写真コンテスト4月の優秀作品！



chiwa910 散った桜もきれいだね 🌸

コンテストへの応募方法

作品の募集はInstagram内で行いますので、JAにしうわアカウント「[umaiwanishiuwa](#)」のフォローをお願いします。

インスタ投稿での応募

撮影時の思いや伝えたいことなど、写真の説明を添えてInstagramへ投稿してください。その際に、ハッシュタグ「[#ホッと西宇和](#)」を付けてください。公開アカウントではない方は、DMからの応募をお願いします。

DMでの応募

JAアカウントへDM(ダイレクトメッセージ)にて、写真をお送りください。

※写真はJAにしうわ管内(八幡浜市、伊方町、三瓶町)で撮影されたものに限りです。

優秀作品は、翌月の広報誌とInstagramにて紹介いたします☆あなたからの応募をお待ちしております。

Instagram

umaiwanishiuwa



TOPICS

三瓶共選ニューサマー初選果

～特産品を守り抜く～

4月11日、JAにしうわ三瓶共選で、特産品であるニューサマーの選果がスタートしました。ニューサマーは、ほどよく酸味が残り、爽やかな味わいが特徴。りんごのように薄く皮をむき、中の白い皮をつけたままそぎ落とすようにカットして頂きます。

ニューサマーは、同JAでは、三瓶共選管内での生産がほとんどで、ジベレリン処理や授粉を行い、手間暇をかけて種のない果実を作ります。4月以降の収穫となり、樹上に置いておく期間が長い為、中晩柑も盛んな三瓶にとって、ニューサマーは適作品種です。

今年産の予想数量は、50ト～70ト（前年比：約36～54%減）と、1月24日～1月25日にかけての寒波の影響が懸念されています。昨年と比較すると肥大はL～M寄り、糖度は高めに推移。酸もほどよく抜けてバランスのいい仕上がりとなりました。

高齢化により、年々減少傾向にある三瓶町の特産品、ニューサマー。かつては、400ト程の生産量があったとされています。宇都宮俊彦共選長は「手元に届くのを待つ消費者のためにも、なんとか生産量の現状維持を目指し、特産品としてのニューサマーを守っていききたい」と意気込んでいます。



TOPICS

LA進発式

～心一つに「安心」と「満足」を提供～

JAにしうわは4月3日、JA本店で「LA進発式」を行いました。23人のLA（ライフアドバイザー）が心一つにし、組合員や利用者に対して「安心」と「満足」を提供することを決意しました。

今年度は次期3か年計画の中間年度。事業環境が変化中、持続可能な事業基盤を確保するためにも、長期的な視点を持って事業に取り組んでいくことが重要です。

小笠原理事長は「1人1人が諦めず、目標を達成できるよう力を合わせましょう」と、LAらに激励の言葉を送りました。

JAは「ひと・いえ・くるま・農業」とバランスの取れた保障を提供。それぞれのニーズに合わせたサービスを提供し、組合員や利用者から選ばれ続けるよう取り組んでいきます。



TOPICS

みかんのある風景写真展

～レンズ越しに伝えるかんきつへの想い～

JAにしうわ女性部八幡浜支部の広報部と歌うみかん生産者フレッシュレンジは、4月12日から3日間、道の駅みなとで「第3回 みかんのある風景写真展」を開催しました。12日のこの日は、みなとがオープンしてちょうど10周年。フレッシュレンジは、オープン当初から4月14日のオレンジデーに向けたライブや、コロナ禍においては写真展を開催して、かんきつの魅力をPRしています。

今年の写真展への応募総数は、県内外から84点が集まり過去最高。八幡浜市長賞には、八幡浜市に住む木網武雄さんの作品「ライトアップ」が選ばれました。八幡浜の冬の風物詩である、巨大みかんオブジェを映した美しい作品で、木網さんは2年連続の受賞を果たしました。

コロナの猛威も収まりつつある中、フレッシュレン

ジは4年ぶりにオレンジデーにライブを開催し、歌でもかんきつの魅力を発信。今後はライブと写真展の“二刀流”でオレンジデーを盛り上げていく予定です。

フレッシュレンジ代表兼広報部長の岡本由美さんは「写真展を通じて、みかんを撮ってみたい！食べてみたい！作ってみたい！そして、八幡浜市に住んでみたい！という人が1人でも増えてほしい」と語りました。



TOPICS

女性部総会

～コロナ前の活気を取り戻す～

■ 4月20日 ■ 代議員43人（出席者42人）

令和3年度に引き続き、コロナと向き合いながらの活動となった4年度。前年度とは異なり、感染対策を徹底して、特産品のかんきつを使った手作り加工品展を再開するなど、コロナで出来なかった活動に取り組んできました。また、インスタグラムを開設し、広報活動にも力を入れました。

現在の女性部の大きな課題は、部員の減少です。令和元年度には530人いた部員数も、4年度には458人となり、3年間で100人近く減少。コロナで大々的な活動が出来なかったことも、要因の一つとして考えられます。

女性部長の西川久美さんは「コロナ前の活動を少しずつ再開し、少しでも多くの新規部員の獲得を目指し

ていきましょう」と部員に呼びかけました。今後も、女性部は、部員や地域とのつながりを大切にし、「食」や「農」への関心を高める活動に取り組んでいきます。



TOPICS

青壮年同志会総会

～連携深め、産地を照らす～

■ 4月21日 ■ 代議員74人(出席者73人、委任状1人)

令和4年度もコロナ禍での活動となったものの、活動の模索・再開に大きく前進。特にPR活動においては、イベントでかんきつを配布するなどして、対面で観光客など消費者との交流を図りました。さらには、首都圏で市場流通調査及び、販売促進活動を行い、西宇和かんきつの消費拡大に貢献しました。

また、営農面ではイノシシをはじめとした鳥獣害被害の対策として、イノシシ賞レースを実施。賞レース個人の部で期間内に41頭を捕獲した、千丈・神山支部の菊池秀夫さんが1位を獲得し、表彰されました。菊池さんは、「狩猟免許を取得し、1頭でも多く捕まえていきましょう」と会員に呼びかけます。

令和5年度西宇和青壮年同志会は、「高品質安定生産

でつなげよう！産地の明るい明日を！！」をスローガンに掲げ、心を一つに始動。会長の西本史和さんは、「コロナで集まれる機会が減っていたため、会員間の交流を図り、連携を深めていきたい」と語りました。



TOPICS

ふれあい助け合い組織
たちばな総会

～活動再開！利用者の笑顔のために～

令和4年度もコロナで、介護予防教室やミニデイサービスは出来ませんでしたが、草の根活動として絵手紙や手芸品を作成し、利用者へ配布。5年度は全支部、ミニデイサービス等、念願の利用者を集めて活動を行う計画です。

また、総会終了後には、数年ぶりに外部講師を招いてのレクリエーション研修会を開催。伊方町に住む、現在保育士の川上ひとみさんを講師に招き、音楽を取り入れた「ミュージック・ケア」について学びました。実際に体験した出席者からは「みんなで音楽に合わせて体を動かして笑顔になった。ぜひミニデイサービスに取り入れたい」との声が上がりました。

会長の菊池富士子さんは「ミニデイサービスの再開を待ち望む利用者のためにも、行きたい場所・居心地のいい場所だと思ってもらえるような活動にしましょ

う」と呼びかけました。ようやく利用者を集めての活動に乗り出すたちばな。今後の活動から目が離せません。



食料・農業・農村基本法を学ぼう！！

「基本法の検証・見直しに関する」JAグループの考え方

食料・農業・農村基本法の制定から20年以上が経過し、食料・農業・農村をめぐる環境が大きく変化するなかで、政府・与党は制定後初となる基本法改正を見据え、総合的な検証・見直しをすすめています。基本法は農政の憲法と言われ、今後の農業の基軸となるものであり、新たな基本法にJAグループの考え方を盛り込むため働きかけを行っています。今回は基本法の検討・見直しに関するJAグループの考え方において、特に重要となるポイントを説明します。

1. 食料安全保障の強化

新型コロナウイルス感染による輸入の制限やウクライナ情勢などによる世界情勢の不安定化などにより、肥料や飼料などの生産資材の価格高騰や輸入食料品の値上げなど、食料の安定供給にかかるリスクがはつきりと形を表しました。

こうした状況を鑑み、「平時」を含めた「食料安全保障の強化」を基本法の目的として明確に位置づけることが必要となります。

日本の「食」をとりまく5つのリスク

食料自給率の低迷

食料の多くを輸入に頼っている

農業生産基盤の弱体化

農家の減少と高齢化、農地の減少が進む

多発する自然災害

多くの災害が世界と日本の農業を直撃

世界的な人口増加

食料や資源の争奪・不足

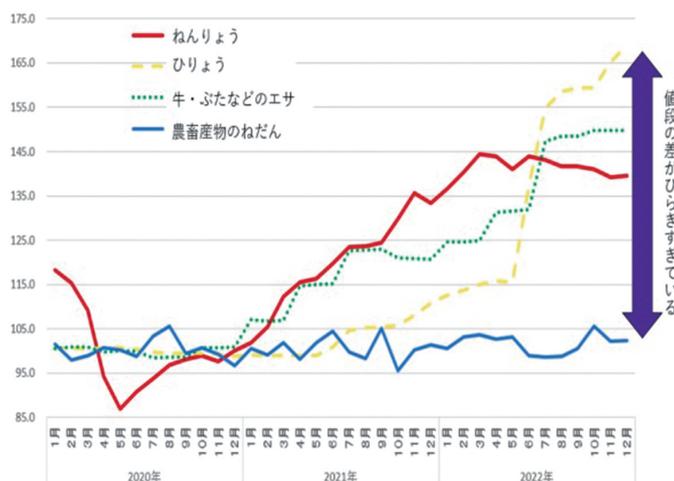
国際化の進展

輸入増加で食料自給率低下の可能性

2. 再生産に配慮した適正な価格形成の実現

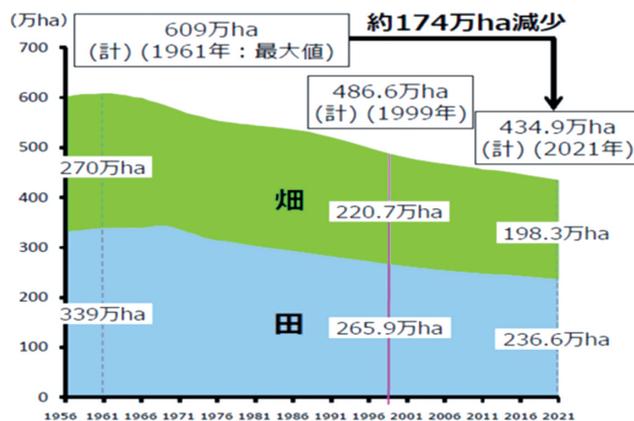
長期にわたるデフレ経済のなか、商品価格の安さだけで競争する食品の販売が一般的となっています。売り手と買い手の規模の差が価格交渉力に影響を与えており、大手小売業者などと比較すると農業者は価格交渉力が弱い状況です。

今後、農業を持続させるためにも、事業者や消費者への理解醸成とともに適正な価格形成ができる仕組みの構築が必要となります。



3. 農業の持続的な発展の実現

人口減少・高齢化が深刻化するなかで、農家数・農地の面積が減少し続けています。農地の荒廃が進む中、わが国の重要な財産である農地を農地として最大限活用するため、優良農地を転用することに対する規制の強化、耕作放棄地の発生防止など、国が責任をもって利用可能な農地を確保し、最大限活用する必要があります。



資料：農林水産省「耕地及び作付面積統計」

1999年
食料・農業・農村基本法
制定

農薬散布はフル装備で！ 熱中症対策も忘れずに！

農薬散布による病虫害防除・除草は、柑橘の品質管理に欠かせませんが、防除作業は、年齢・性別・体質等、個人の資質に関係なく非常に危険な作業であることを認識しましょう。

薬剤の取り扱いを間違えると、身体に取り返しがつかないダメージを与えたり、保管方法によっては法律に違反する場合があります。「作業時の服装・農薬容器の保管・廃棄等の取扱い」を充分理解し、安全な防除作業を行って下さい。



防護メガネやマスクをせずに顔の皮膚や口元がむき出しのまま

布製の普通の作業服やジャージでの散布作業

手袋をしていないか、軍手や背抜き手袋など、浸み込みやすい手袋を使用

防除作業中に風向きが変わったり強風が吹いたりすると、作業者自身が噴霧された農薬を浴びることがあります。毒劇物以外の普通農薬でも、吸い込んだり皮膚に触れたりして良いものは一つもありません。

特に「目・鼻・口」はしっかりとガードしましょう。作業中・作業後に飲食物を手にする場合は、必ず流水と石鹸で手をキレイに洗い流しましょう。

衛生マスクではなく、防除専用のマスクを使いましょう

防除用カップなどの浸透しない防除衣で素肌が出ないようにしましょう

汗を取る下着を身につけましょう



帽子またはヘルメットをかぶりましょう

散布時だけでなく混合時にもメガネをかけましょう

浸透しない素材の手袋をしましょう

浸透しない素材で滑りにくい履物で作業しましょう

簡単で効果的な 熱中症対策

この季節からでも、熱中症はおこります。季節の変わり目では特に高齢の方は「のどの渇きや気温の上昇を感じにくい」ので、●作業前・作業中の水分補給を ●こまめな休憩を日陰で ●必ず日よけの帽子・吸汗速乾性素材の衣服 ●作業は2名以上で声をかけながら ●気温よりも暑さ指数(WBGT)…「暑さの厳しさを示す指数」を見ましょう

休憩は日陰で
こまめに



しっかり
水分補給



お住まいの地域の「暑さ指数」はこちらから
見るができます！

http://www.wbgt.env.go.jp/wbgt_data.php



研修生 日記

夢はかんきつ農家🍊

～ 新たな家族が増えました！～

たきもと ゆうた
瀧本 雄太 さん

出身：愛媛県新居浜市
年齢：28歳



挑戦したい柑橘：早生みかん、紅まどんな、48号など
志したきっかけ：知り合いの農家さんの勧めで、農業に関心を持つようになり、元会社員から農家を目指します◎農業をするなら自分の大好きなかんきつを作りたいと思い、かんきつ農業に挑戦🍊
意気込み：作るからにはいいものをたくさん栽培できるように頑張ります！

～ 新たに頼もしい指導者も増えました!!～

JAIにしろわ
農業振興部 農家支援課
まくち やすし
菊池 泰志 さん



経歴：前 愛媛県南予地方局農林水産振興部
八幡浜支局地域農業育成室 主幹

意気込み：若い人たちや1ターン・Uターンの人たちとコミュニケーションを楽しみながら、かんきつ栽培の魅力を感じてもらい、地域に貢献できるよう頑張ります！

麦味噌・はだか麦ごはん 消費拡大運動

～ 愛媛県の美味しい農産物を食べよう! ～

愛されているはずなのに存在が当たり前になって
マンネリ化した恋人のような“はだか麦”
あの日のあの気持ち“はだか麦”への想いを再燃しませんか

間違い探しに正解した 10 人に
「麦味噌・麦ごはん」のセットをプレゼント!

菊池味噌製造所 田舎みそ (麦味噌) 700g

田舎みそは、厳選されたはだか麦と遺伝子組み換えなしの大豆を原料に天然醸造したもので、防腐剤等を一切使用しない手作りの無添加減塩みそです。



JA全農 はだか麦ごはん

1 ケース：150g × 12 パック入り

愛媛県産“ひめの凜”の大粒で噛み応えのある食感と
“はだか麦”の小粒ながらもプチプチとした食感が楽しめるコラボ商品。炊き立ての食味をいつでも味わえます。



応募方法

下のイラストには、
上のイラストと違う
部分が 5 か所あります。間違っている
部分を右の枠内の数字で探しま
しょう。申込方法は毎月のプレゼン
トクイズと同じ (P.19 参照) です。
どしどし、ご応募ください。



先月の当選者

八幡浜市若山	三瓶町下泊	保内町宮内
井上 郁美	藤元 有里	菊池 都子
八幡浜市大平	三瓶町下泊	伊方町中浦
石井 煌生	橘波 千恵	藤堂むつ子
八幡浜市穴井	保内町宮内	伊方町塩成
富永 綾子	政所 秀明	宝栄 福也
		伊方町三崎
		古田 祝一

前号の答え

- ①…屋根に小窓がある
- ②…広げた手の指が違う
- ③…6 虫の目が違う
- ④…犬の尾が下がっている
- ⑤…ジャンパーのファスナーがボタンになっている

(株)フジ医療器

健康ふれあい館

開催中

血行促進 肩に! 腕に! 腰に! 足に!

場所

JAグリーン 駐車場特設会場
八幡浜市保内町宮内 2 番耕地 91 番 1

時間

一部 10:00 ~ 13:00
二部 14:00 ~ 17:00

休館日

土・日・祝日



たちばなクイズ

1	7		12	14	17	21
		E				
2				15		
						B
3			13			
	8	10			18	
				D		
4		11			19	22
5	9			16		
	A					
6					20	
						C

の文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

ヨコのカギ

- 1年で一番昼が長い日
- 徳川家康が晩年を過ごした城
- 不動産会社が売買するものの1つ
- 『落穂拾い』や『晩鐘』を描いた画家
- 奈良や鎌倉のものが有名
- テッセンとも呼ばれるキンポウゲ科の花
- 相撲取りが踏みます
- 抑揚のないせりふ回しは
- トウモロコシやゴーヤーが多く出回る季節
- 弁当箱にご飯と一緒に詰めます
- コート、□ブーツ
- 円周率を表す文字
- ネタとシャリで作ります

タテのカギ

- 招く側がホストなら、招かれる側は
- タマネギを切ると出ることも
- 建てたばかりの建物のこと
- 数字のゼロを日本語でいうと
- サーブ→□→トス→アタック
- 「海鼠」と書く生き物
- 置き時計はクロック、腕時計は
- 仕事や用事がない空き時間のこと
- コショウ、ナツメグ、シナモンなど
- プールの授業のときに着ます
- 領収書に収入□を貼った

応募方法

下記を明記の上、5月31日必着で郵便はがき、またはFAXで送付して下さい。お一人様1枚限り有効です。当選者は7月号で発表します。

FAX: 24-7506

796-0031
「たちばな」
プレゼントクイズ係
JAにしうわ
八幡浜市江戸岡
1丁目12-10

- クイズの答え
- 川柳（希望者のみ）
- 郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号
- JAや広報「たちばな」へのご意見・ご感想・ひとこと

5月31日必着

プレゼント賞品

愛媛県産
米を
10名様に



5月号の当選者

- 八幡浜市八代 水内 豊見
- 八幡浜市郷 阿部 竹子
- 八幡浜市川上町川名津 田中 縫男
- 八幡浜市六井 北村 昭男
- 三瓶町垣生 稲葉 千鶴
- 三瓶町周木 倉橋 公子
- 伊方町九町 渡邊 美和子
- 伊方町九町 水上 千喜
- 伊方町三崎 中田 夏乃
- 伊方町二名津 小西 悠

5月号の答え

	ち	ま	き	あ	お	い
A	く	じ	よ	う	り	
B	と	ら	う	す	し	お
C	お	き	す	い	も	
D	り	っ	た	い	あ	て
E	あ	か	う	が		
	め	い	じ	み	り	ん

今回は167通のご応募がありました。ご当選おめでとうございます。

※当選賞品は、誌面発表から1ヶ月以内を目安に、お近くの出張所・事務所から配達いたします。

みんなのひとこと

我が家では農産物は全て国産品を購入しています。何といっても安心感や鮮度、品質が違います。そして何よりも気持ちを込めて作って下さるからです。これからも良いものを作り続けられるようJAさんに期待します。

(宮城県 70歳)
物価の値上がりは深刻ですが、国産国消とっても大切ですね。日々生産者の皆様に感謝です！

頂きものの河内晩柑を初めて食べました。とてもおいしかったです。新担当者様、これから、よろしくお願ひします(^) (伊方 65歳)
河内晩柑おいしいですよ。新担当者こと、くりちゃんをよろしくお願ひいたします。

コロナも落ち着き、人々の出会いが元に戻りつつあります。当たり前の日常の幸福を改めて感じます。

(瀬戸 66歳)
マスクを外しての会話、コロナ前は当たり前のはずでしたが、今はとても感激です。

東京から移住してみかん農家になってもらえるなんて、とてもありがたいことです。

(三瓶 61歳)
1ターンで就農される人たちが、徐々に増えてきているようですね！とても貴重な人材です☆

今年も猛暑になりそうです。体調管理に気をつけて、乗り越えよう!! (保内 73歳)
夏の暑さが苦手な私にとって、いかに涼しく過ごすかがポイントです。いっしょに暑さを乗り越えましょう！

大好きな季節になりました。街中がさわやかなみかんの香りに満ちあふれる、この故郷のこの季節が私の“一番”です♡ (保内 62歳)
私も今の季節が大好きです。みかんの香りが感じられるのはこの地域ならではのですね！

必要にせまられやっとスマホデビュー！使いこなせるのか？使いこなさず！ (66歳)
最近のスマホの機能、とても充実していますが使いこなすのは大変ですね...

これから夏に向かって草が伸びて……草刈りのいい方法は無いものか？まあ、草刈り機もない状況では無理そのものです！ (五反田 67歳)
私も借りている、駐車場の草が大変なことになっています(泣)いい方法ないですかね～

命和5年度入組されました皆様のご活躍を楽しみにしています。新生活のスタートで不安なこともあるでしょうが、先輩を信じ頼り、成長されますよう願っています。

(双岩 78歳)
フレッシュな新採職員をどうぞよろしくお願ひ致します！

4月は異動の季節。新しい職場で頑張ってくださいね。朝ドラのらんまんのよう、野山に草花が咲き乱れていてウォーキングが楽しい。みかんの花も咲いていますね。

(三崎 72歳)
私も異動で今月から広報担当になりました！皆様に愛されるたちばなを目指します。

Myペース



—ごあいさつ—

広報たちはなをご覧いただいている皆様、はじめまして👋
 今月号からハマちゃんに代わり、広報担当となりました くりちゃんです 🍡
 今回より手書きのコーナーを"日向ぼっこ"改め
 "My ペース"としてスタートさせていただきます(*^▽^*)
 それぞれのペースで日々、活躍されている方々をご紹介させていただきたいと
 思いますので、どうぞよろしくお願い致します!



不慣れな点も
あると思いますが、
温かく見守って
くださると嬉しいです!



6月の運勢

🌸全体運 🌿健康運 🍀幸運の食べ物

おひつじ座 3/21~4/19

🌸コミュニケーション運が活発化。人との交流にツキがあります。新しい習い事を始めるのもお勧め。金運も良好
 🌿体力アップの好機。ハードなトレーニングもOK
 🍀オクラ

おうし座 4/20~5/20

🌸スケジュールは詰め込み過ぎず余裕を持って。会話を楽しむゆとりが流れを運んでくれます。外出にツキ
 🌿慌ててけがなどしないように。安全第一で
 🍀ミョウガタケ

ふたご座 5/21~6/21

🌸好情報をキャッチでき状況は好転へ。好奇心のアンテナを高く掲げておきましょう。習い事にもツキがあります🌿運動は仲間と一緒に。楽しみながら長続きできます
 🍀ソラマメ

かに座 6/22~7/22

🌸追い風に恵まれます。時間をかけて準備をすれば成功率はさらにアップ。ニュースは小まめにチェックしましょう
 🌿つい食べ過ぎてしまいがち。食事はバランス良く
 🍀シソ

しし座 7/23~8/22

🌸少し融通を利かせると驚くほどスムーズに物事が進展。周囲の話に耳を傾けて。同じ目的なら協力するのが大正解
 🌿歯科検診など口腔(こうくう)ケアに力を入れて
 🍀サクランボ

おとめ座 8/23~9/22

🌸なんとなく過ごしているとトラブルに巻き込まれる恐れが。予定はしっかり確認。詐欺対策などの情報もチェック
 🌿リラックスタイムを確保。足のつば押しも◎
 🍀カレイ

てんびん座 9/23~10/23

🌸遊びに行きましょう。季節の恵みを感じられるプランがお勧め。いつもより遠出を。新作や限定メニューにツキ
 🌿血行を良くする運動でむくみや肩凝りを予防
 🍀葉ショウガ

さそり座 10/24~11/22

🌸やり残しがありませんか確認しましょう。丁寧な連絡でミスを回避。1人で無理せず協力者を探す姿勢も大事です
 🌿カルシウムをしっかり取って骨の強化を
 🍀メロン

いて座 11/23~12/21

🌸運勢には活気があります。あなたが頑張ればなんとかなる頼まれ事は引き受けてあげて。今後の礎になるはず
 🌿外出の機会を増やして。体を動かすほど元気に
 🍀アナゴ

やぎ座 12/22~1/19

🌸良好ですがペースダウンの時期なので予定を詰め込み過ぎないように。ゆとりある行動を心がけると好結果に
 🌿古傷、病後のケアはしっかりと。温泉にツキ
 🍀シロウリ

みずがめ座 1/20~2/18

🌸ハプニングの予感。忙しくなりそうですが大きな成果が期待できます。ピンチはチャンスなので冷静に対応を
 🌿うっかりのけがに注意。安全確認は丁寧に
 🍀トウモロコシ

うお座 2/19~3/20

🌸計画通りに進めようと躍起になるのは逆効果。少しずつ微調整しながら進めましょう。下旬にはうまく整います
 🌿薬膳など健康にいいメニューを取り入れて
 🍀ラッキョウ

たちばな

Nishiwa Member's Communication Magazine

発行/西宇和農業協同組合
 〒796-0031 八幡浜市江戸岡1丁目12-10
 発行責任者/小笠原 栄治 TEL/0894-24-1111
 発行日/令和5年5月1日 印刷/懶豊予社
 JAにしようわホームページ/ http://www.ja-nishiwa.jp

